



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月14日

上場会社名 株式会社WDI 上場取引所 東
 コード番号 3068 URL <https://www.wdi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 清水 謙
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部本部長 (氏名) 佐々木 智晴 TEL 03-3404-3704
 定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無： 有 (当社ウェブサイト等)
 決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	31,952	3.2	749	△46.6	700	△56.0	930	△11.7
2024年3月期	30,950	18.2	1,403	68.8	1,594	74.8	1,053	12.0

(注) 包括利益 2025年3月期 868百万円 (△40.4%) 2024年3月期 1,457百万円 (14.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	148.77	—	15.6	3.1	2.3
2024年3月期	168.36	—	20.6	7.2	4.5

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 2百万円 2024年3月期 △26百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	22,549	8,109	28.5	1,027.54
2024年3月期	23,048	7,375	24.0	885.65

(参考) 自己資本 2025年3月期 6,426百万円 2024年3月期 5,529百万円

(注) 資本性ローンを調整した自己資本比率 2025年3月期 31.7% 2024年3月期 27.1%

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	331	△249	△667	5,152
2024年3月期	1,785	△1,361	△116	5,941

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	93	8.9	1.8
2025年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00	106	11.4	1.8
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	17.00	17.00		21.3	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	1.7	1,000	33.5	900	28.4	500	△46.2	79.94

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更： 有
除外 1社 (社名) GKBH Restaurant, LLC

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料13ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	6,331,920株	2024年3月期	6,331,920株
2025年3月期	77,286株	2024年3月期	88,745株
2025年3月期	6,251,137株	2024年3月期	6,258,360株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、インバウンド需要の回復に加え、経済社会活動の正常化や賃上げの動きなどにより、消費動向は改善してまいりました。一方で、原材料、エネルギー価格の高騰及び円安等に伴う物価高に加え、米国新政権の関税措置による影響など、先行き不透明な状況が続いております。

海外経済におきましては、経済活動は緩やかに伸長傾向であるものの、原材料価格の高騰や供給制約の長期化によるインフレに加え、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻の長期化や中東情勢といった地政学的リスク等により、先行きは依然として不透明であります。

外食産業におきましては、経済社会活動の正常化や円安進行に伴う国内旅行の活発化、また訪日外国人の増加によるインバウンド需要の回復等も下支えとなり、消費動向は改善してまいりました。一方で、少子高齢化に伴う労働力不足に加え、原材料及びエネルギー価格の高騰など課題は少なくありません。

このような状況の中、当社グループは「お客様に選んでいただける店づくり」を目指して、ブランドや店舗ごとの特徴や強みを活かした取り組みを継続してまいります。

2024年度は、「ホスピタリティマインドの醸成」をテーマとして掲げ、5つのフィロソフィーである「ホスピタリティ」「本物志向」「チャレンジスピリッツ」「グローバル」「サステイナビリティ」を念頭に置きながら、様々な施策に取り組んでまいりました。

新規出店につきましては、国内において「カプリチョーザ」を千代田区の御茶ノ水ソラシティに1店舗、渋谷区原宿に1店舗の計2店舗、「ティム・ホー・ワン」を大阪市北区の梅田茶屋町に1店舗、「ハードロックカフェ」のレストランを京都市の祇園四条通りに1店舗、「トニーローマ」を千代田区三番町に1店舗出店いたしました。海外においては、「ウルフギャング・ステーキハウス」を米国ハワイ州マウイ郡に1店舗、「Appetito」をインドネシア共和国バリ州に1店舗出店いたしました。

フランチャイズ展開につきましては、国内において「カプリチョーザ」を1店舗出店いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高31,952百万円（前期比3.2%増）、営業利益749百万円（前期比46.6%減）、経常利益700百万円（前期比56.0%減）となりました。また、特別利益に「子会社株式売却益」及び「投資有価証券売却益」等を計上、特別損失に「減損損失」及び「店舗閉鎖損失」等を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は930百万円（前期比11.7%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

国内では、売上高は23,371百万円（前期比7.1%増）、営業利益は1,864百万円（前期比7.4%減）となりました。

②北米

北米では、売上高は7,058百万円（前期比8.9%減）、営業損失は542百万円（前年同期は営業損失206百万円）となりました。

③ミクロネシア

ミクロネシアでは、売上高は1,282百万円（前期比5.8%増）、営業利益は55百万円（前期比41.9%減）となりました。

④欧州

欧州では、営業損失は35百万円（前年同期は営業損失11百万円）となりました。

⑤アジア

アジアでは、売上高は239百万円（前期比37.7%増）、営業損失は44百万円（前年同期は営業利益23百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は8,457百万円となり、前連結会計年度末より615百万円減少いたしました。これは、現金及び預金が788百万円減少した一方で、棚卸資産が155百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は14,092百万円となり、前連結会計年度末より116百万円増加いたしました。これは、有形固定資産が284百万円減少した一方で、投資その他の資産が431百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、資産合計は22,549百万円となり、前連結会計年度末より499百万円減少いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は5,197百万円となり、前連結会計年度末より839百万円減少いたしました。これは、1年内返済予定の長期借入金が391百万円、未払金が301百万円及び未払費用が80百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は9,242百万円となり、前連結会計年度末より394百万円減少いたしました。これは、長期借入金が186百万円、リース債務が286百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は14,439百万円となり、前連結会計年度末より1,233百万円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は8,109百万円となり、前連結会計年度末より734百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が836百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は5,152百万円となり、前連結会計年度末より788百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は331百万円（前期は1,785百万円の増加）となりました。これは税金等調整前当期純利益1,568百万円に対して減価償却費776百万円により増加した一方で、法人税等の支払額731百万円、子会社売却損益833百万円、投資有価証券売却益638百万円により減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は249百万円（前期は1,361百万円の減少）となりました。これは連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入933百万円、投資有価証券の売却による収入656百万円により増加した一方で、有形固定資産の取得による支出1,590百万円により減少したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は667百万円（前期は116百万円の減少）となりました。これは長期借入金による収入560百万円により増加した一方で、長期借入金の返済による支出1,127百万円により減少したこと等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	22.3	24.0	28.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	64.8	93.9	84.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	324.4	315.5	1527.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	32.4	29.0	4.7

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

5. 利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、我が国の経済環境は、インバウンド需要の回復に加え、経済社会活動の正常化や賃上げの動きなどにより、消費動向は改善している一方で、原材料、エネルギー価格の高騰及び円安等に伴う物価高に加え、米国新政権の関税措置による影響など、厳しい経営環境が続くことが想定されます。

このような状況のもと、当社グループは「信頼されるブランド創り」を2025年度のテーマとして掲げ、5つのフィロソフィー「ホスピタリティ」「本物志向」「チャレンジスピリッツ」「グローバル」「サステナビリティ」を念頭に置き成長してまいります。

2025年連結会計年度（2026年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高32,500百万円（前期比1.7%増）、営業利益1,000百万円（前期比33.5%増）、経常利益900百万円（前期比28.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益500百万円（前期比46.2%減）を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,941,124	5,152,618
売掛金	958,871	992,548
棚卸資産	1,002,371	1,157,634
預け金	766,710	734,161
その他	403,721	424,066
貸倒引当金	△420	△3,967
流動資産合計	9,072,378	8,457,062
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,639,157	10,556,912
減価償却累計額	△5,420,551	△5,706,918
建物及び構築物 (純額)	4,218,605	4,849,993
工具、器具及び備品	3,342,342	3,537,487
減価償却累計額	△2,755,311	△2,916,301
工具、器具及び備品 (純額)	587,030	621,185
土地	2,490,358	2,490,358
建設仮勘定	705,730	36,716
使用権資産	5,101,635	5,120,659
減価償却累計額	△1,314,768	△1,625,871
使用権資産 (純額)	3,786,867	3,494,787
その他	33,426	41,467
減価償却累計額	△27,764	△24,381
その他 (純額)	5,661	17,086
有形固定資産合計	11,794,253	11,510,128
無形固定資産		
その他	172,246	140,882
無形固定資産合計	172,246	140,882
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,613,558	1,720,032
投資有価証券	32,098	318,096
繰延税金資産	168,089	162,497
その他	196,576	241,417
貸倒引当金	△321	△323
投資その他の資産合計	2,010,000	2,441,720
固定資産合計	13,976,500	14,092,731
資産合計	23,048,879	22,549,794

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	957,524	980,876
1年内返済予定の長期借入金	1,137,422	745,677
未払金	1,399,858	1,098,550
未払費用	764,776	684,570
未払法人税等	403,214	401,039
賞与引当金	179,252	196,495
販売促進引当金	43,300	44,600
資産除去債務	17,400	26,800
リース債務	710,228	655,743
その他	423,500	362,790
流動負債合計	6,036,478	5,197,143
固定負債		
長期借入金	4,496,455	4,310,072
繰延税金負債	1,041,508	1,095,583
退職給付に係る負債	2,341	2,237
リース債務	3,952,142	3,665,487
その他	144,863	169,466
固定負債合計	9,637,312	9,242,847
負債合計	15,673,791	14,439,991
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	1,131,084	1,143,124
利益剰余金	5,090,477	5,926,836
自己株式	△199,309	△173,622
株主資本合計	6,072,253	6,946,338
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	105,894
為替換算調整勘定	△542,988	△625,361
その他の包括利益累計額合計	△542,988	△519,467
非支配株主持分	1,845,822	1,682,932
純資産合計	7,375,087	8,109,802
負債純資産合計	23,048,879	22,549,794

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	30,950,001	31,952,794
売上原価	8,779,852	9,083,539
売上総利益	22,170,149	22,869,255
販売費及び一般管理費	20,766,664	22,120,006
営業利益	1,403,485	749,248
営業外収益		
受取利息	2,163	8,421
為替差益	233,812	—
持分法による投資利益	—	2,117
受取還付金	—	31,415
その他	50,713	27,028
営業外収益合計	286,688	68,982
営業外費用		
支払利息	60,839	68,515
為替差損	—	38,073
持分法による投資損失	26,395	—
その他	8,419	10,672
営業外費用合計	95,653	117,260
経常利益	1,594,520	700,969
特別利益		
固定資産売却益	0	63,121
資産除去債務戻入益	1,140	—
投資有価証券売却益	—	638,752
子会社株式売却益	—	833,939
受取還付金	540,694	—
リース解約益	—	153,927
債務免除益	94,326	22,716
特別利益合計	636,162	1,712,456
特別損失		
減損損失	183,111	737,009
店舗閉鎖損失	38,325	12,469
その他	1,163	95,799
特別損失合計	222,600	845,278
税金等調整前当期純利益	2,008,081	1,568,147
法人税、住民税及び事業税	667,042	727,931
法人税等調整額	△145,899	4,519
法人税等合計	521,142	732,451
当期純利益	1,486,939	835,696
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	433,287	△94,309
親会社株主に帰属する当期純利益	1,053,651	930,006

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,486,939	835,696
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	105,894
為替換算調整勘定	△29,659	△73,221
その他の包括利益合計	△29,659	32,672
包括利益	1,457,280	868,369
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,006,255	953,527
非支配株主に係る包括利益	451,025	△85,158

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	50,000	1,124,213	4,112,200	△88,286	5,198,126
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△75,374	—	△75,374
連結子会社の増資による持分の増減	—	1,397	—	—	1,397
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	1,053,651	—	1,053,651
自己株式の取得	—	—	—	△131,900	△131,900
自己株式の処分	—	5,474	—	20,877	26,352
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	6,871	978,277	△111,022	874,126
当期末残高	50,000	1,131,084	5,090,477	△199,309	6,072,253

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	—	△495,592	△495,592	1,563,462	6,265,996
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△75,374
連結子会社の増資による持分の増減	—	—	—	—	1,397
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	1,053,651
自己株式の取得	—	—	—	—	△131,900
自己株式の処分	—	—	—	—	26,352
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	△47,396	△47,396	282,360	234,964
当期変動額合計	—	△47,396	△47,396	282,360	1,109,090
当期末残高	—	△542,988	△542,988	1,845,822	7,375,087

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	50,000	1,131,084	5,090,477	△199,309	6,072,253
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△93,647	—	△93,647
連結子会社の増資による持分の増減	—	837	—	—	837
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	930,006	—	930,006
自己株式の取得	—	—	—	△141	△141
自己株式の処分	—	11,202	—	25,827	37,030
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	12,039	836,358	25,686	874,084
当期末残高	50,000	1,143,124	5,926,836	△173,622	6,946,338

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	—	△542,988	△542,988	1,845,822	7,375,087
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△93,647
連結子会社の増資による持分の増減	—	—	—	—	837
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	930,006
自己株式の取得	—	—	—	—	△141
自己株式の処分	—	—	—	—	37,030
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	105,894	△82,372	23,521	△162,890	△139,369
当期変動額合計	105,894	△82,372	23,521	△162,890	734,715
当期末残高	105,894	△625,361	△519,467	1,682,932	8,109,802

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,008,081	1,568,147
減価償却費	645,237	776,014
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△44,572	17,242
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,965	3,548
受取利息	△2,163	△8,421
支払利息	60,839	68,515
為替差損益 (△は益)	△237,701	34,086
持分法による投資損益 (△は益)	26,395	△2,117
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△638,752
固定資産売却損益 (△は益)	△0	△61,268
店舗閉鎖損失	38,325	12,469
固定資産除却損	1,163	2,452
減損損失	183,111	737,009
資産除去債務戻入益	△1,140	—
受取還付金	△540,694	—
債務免除益	△94,326	△22,716
その他の特別損益 (△は益)	—	△153,927
子会社売却損益 (△は益)	—	△833,939
売上債権の増減額 (△は増加)	△146,271	△23,446
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△238,572	△128,740
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△197,820	7,867
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△27,765	△2,631
仕入債務の増減額 (△は減少)	65,126	△10,604
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	214,873	△250,139
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	13,415	13,560
その他	48,802	48,700
小計	1,771,379	1,152,911
利息の受取額	2,163	8,421
利息の支払額	△61,677	△69,847
法人税等の支払額	△515,258	△731,849
受取還付金の受取額	540,694	—
法人税等の還付額	48,628	0
その他	—	△28,586
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,785,929	331,049
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,193,886	△1,590,422
有形固定資産の売却による収入	—	69,192
有形固定資産の除却による支出	△32,458	—
無形固定資産の取得による支出	△25,148	△19,260
投資有価証券の取得による支出	△37,100	△134,024
投資有価証券の売却による収入	—	656,064
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の売却による収入	—	933,069
長期貸付けによる支出	△1,517	—
長期貸付金の回収による収入	2,431	2,025
敷金及び保証金の差入による支出	△68,770	△125,475
敷金及び保証金の回収による収入	24,148	11,764
預り保証金の返還による支出	△2,306	△464
預り保証金の受入による収入	2,380	895
その他の投資の取得による支出	△29,422	△52,260
その他	△210	△666
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,361,859	△249,560

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,500,000	560,000
長期借入金の返済による支出	△1,242,250	△1,127,297
自己株式の取得による支出	△131,900	△141
配当金の支払額	△75,069	△93,575
非支配株主からの払込みによる収入	25,723	7,597
非支配株主への配当金の支払額	△186,786	△4,967
連結の範囲の変更を伴わない 子会社株式の取得による支出	—	△9,219
その他	△5,862	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△116,145	△667,603
現金及び現金同等物に係る換算差額	186,602	△202,390
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	494,526	△788,505
現金及び現金同等物の期首残高	5,446,597	5,941,124
現金及び現金同等物の期末残高	5,941,124	5,152,618

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主にレストラン事業を運営しており、日本、北米(カリフォルニア、ハワイ等)、ミクロネシア及びアジアの各地域に展開しております。各地域の消費動向、物価等の経済的特性を勘案して、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を行っております。また欧州での事業展開のため、WDI UK Ltd.を2019年に設立していることから、日本、北米、ミクロネシア、欧州及びアジアの5つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントでは、レストラン事業及びその他の事業を実施しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は営業利益又は営業損失ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は予め定めた合理的な価額に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債、その他の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	日本	北米	ミクロネシア	欧州	アジア	
売上高						
一時点で移転される財 又はサービス	21,573,590	7,745,002	1,212,185	—	174,020	30,704,798
一定の期間にわたり移転 される財又はサービス	75,725	—	—	—	—	75,725
顧客との契約から生じる 収益	21,649,316	7,745,002	1,212,185	—	174,020	30,780,524
その他の収益	169,477	—	—	—	—	169,477
外部顧客への売上高	21,818,793	7,745,002	1,212,185	—	174,020	30,950,001
セグメント間の内部 売上高又は振替高	76,270	15,598	—	—	—	91,869
計	21,895,064	7,760,600	1,212,185	—	174,020	31,041,870
セグメント利益又は損失 (△)	2,014,639	△206,403	96,006	△11,462	23,805	1,916,585
セグメント資産	15,337,236	7,073,614	2,631,418	189,233	394,496	25,625,998
セグメント負債	9,959,406	10,473,711	303,941	5,407	47,599	20,790,067
その他の項目						
減価償却費	414,535	194,522	14,902	—	7,210	631,171
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	665,114	776,449	98,299	—	80,671	1,620,534

(注) 1. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸収入等であります。

2. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には使用権資産にかかる金額を含めております。

当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	日本	北米	ミクロネシア	欧州	アジア	
売上高						
一時点で移転される財 又はサービス	23,123,872	7,058,175	1,282,999	—	239,638	31,704,686
一定の期間にわたり移転 される財又はサービス	76,783	—	—	—	—	76,783
顧客との契約から生じる 収益	23,200,656	7,058,175	1,282,999	—	239,638	31,781,470
その他の収益	171,323	—	—	—	—	171,323
外部顧客への売上高	23,371,980	7,058,175	1,282,999	—	239,638	31,952,794
セグメント間の内部 売上高又は振替高	70,951	17,297	—	—	—	88,248
計	23,442,932	7,075,472	1,282,999	—	239,638	32,041,043
セグメント利益又は損失 (△)	1,864,711	△542,888	55,806	△35,388	△44,653	1,297,587
セグメント資産	15,614,063	6,013,321	2,929,665	171,131	699,376	25,427,558
セグメント負債	9,187,815	10,225,980	259,495	5,078	212,002	19,890,371
その他の項目						
減価償却費	495,808	238,147	7,140	91	23,298	764,487
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	770,784	403,320	9,391	274	166,525	1,350,296

(注) 1. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸収入等であります。

2. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には使用権資産にかかる金額を含めております。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	31,041,870	32,041,043
セグメント間取引消去	△91,869	△88,248
連結財務諸表の売上高	30,950,001	31,952,794

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,916,585	1,297,587
全社費用（注）	△513,114	△548,339
その他の調整額	14	0
連結財務諸表の営業利益	1,403,485	749,248

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	25,625,998	25,427,558
セグメント間消去	△5,146,713	△5,690,326
配分していない全社資産(注)	2,569,593	2,812,562
連結財務諸表の資産合計	23,048,879	22,549,794

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る資産であります。

(単位：千円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	20,790,067	19,890,371
セグメント間消去	△5,116,275	△5,450,380
連結財務諸表の負債合計	15,673,791	14,439,991

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	631,171	764,487	14,066	11,527	645,237	776,014
有形固定資産及び無形固定資産の増加額(注)	1,620,534	1,350,296	45,894	13,865	1,666,429	1,364,161

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には使用権資産にかかる金額を含めております。

【関連情報】

前連結会計年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一のサービス区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	その他	計
21,818,793	8,957,187	174,020	30,950,001

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	その他	計
5,955,413	5,752,600	86,240	11,794,253

(注) 有形固定資産には使用権資産にかかる金額を含めております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める顧客が存在しないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一のサービス区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	その他	計
23,371,980	8,341,175	239,638	31,952,794

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	その他	計
6,154,799	4,969,116	386,213	11,510,128

(注) 有形固定資産には使用权資産にかかる金額を含めております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める顧客が存在しないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

(単位：千円)

	日本	北米	ミクロネシア	欧州	アジア	全社・消去	計
減損損失	25,539	156,166	1,405	—	—	—	183,111

当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

(単位：千円)

	日本	北米	ミクロネシア	欧州	アジア	全社・消去	計
減損損失	121,131	592,765	23,112	—	—	—	737,009

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

該当事項はありません。

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月 31日)
1 株当たり純資産額	885.65円	1,027.54円
1 株当たり当期純利益	168.36円	148.77円

(注) 1. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1 株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月 31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,053,651	930,006
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	1,053,651	930,006
普通株式の期中平均株式数 (株)	6,258,360	6,251,137

3. 1 株当たり純資産額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2024年 3月 31日)	当連結会計年度末 (2025年 3月 31日)
純資産の部の合計額 (千円)	7,375,087	8,109,802
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	1,845,822	1,682,932
(うち非支配株主持分 (千円))	(1,845,822)	(1,682,932)
普通株式に係る純資産額 (千円)	5,529,264	6,426,870
1 株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (株)	6,243,175	6,254,634

(重要な後発事象)

該当事項はありません。